

心理劇ディレクター・キャンディディート研修の手引き

このパンフレットは、日本心理劇学会の認定資格である心理劇ディレクターの資格を得るために、心理劇ディレクター・キャンディディートに登録した人が、その後のトレーニングについて説明するものです。

- 資格取得のためには次の条件を満たす必要があります。
- 心理劇の理論に関する研修会に、学会主催の研修会を1つ以上含めて5時間以上の参加経験を持つこと
- 心理劇学会主催の倫理に関する研修会に、5時間以上の参加経験を持つこと
- 主たるスーパーバイザー（指導者）を選び指導を依頼すること
- 主たるスーパーバイザー（指導者）の下で、監督体験10時間、主役・演者体験10時間、補助自我体験5時間、合計25時間以上の体験をすること（体験は原則対面で行なったものとする）
- 主たるスーパーバイザー（指導者）による、キャンディディート（研修生）が行ったセッションについてのスーパービジョンを20時間以上受けること（グループによるものも可）（オンラインによるスーパービジョンも可、ただし少なくとも5時間は主たるスーパーバイザーの同席のもとで直接の指導を受けるものとする）
- 主たるスーパーバイザー（指導者）と異なる領域のスーパーバイザー（指導者）による心理劇体験、スーパービジョン（グループによるものも可）、事例検討会、トレーニング等の研修会に5時間以上参加すること。（学会主催の研修会、トレーニングワークショップ、グループスーパービジョン、事例検討会、体験グループに参加することにより指導にかえることが出来る。）

資格取得のために必要なトレーニングのための研修会参加時間数は、キャンディディート登録日の2年前までさかのぼることが出来る。

<心理劇ディレクター資格認定試験>

提出書類および資格認定試験は次の通りです。

- 主たるスーパーバイザー（指導者）の推薦状を提出する。
- トレーニング歴、スーパービジョン歴、研修会参加歴についての所定の書類（トレーニング記録）を提出する。
- 資格試験は主たるスーパーバイザー（指導者）とそれ以外のスーパーバイザー（指導者）2名による口頭試問により行われる。結果は2名の合議により判定する。
- その結果、可であれば、資格認定委員会に所定の書類を提出する。理事会の承認を経て資格名簿に登録される。
- 心理劇ディレクターの資格試験の受験を希望する者は、所定の書類と試験費用を資格認定委員会に提出するものとする。

心理劇ディレクター・キャンディディートのトレーニング記録は次の形式により記載してください。

心理劇ディレクター キャンディディット トレーニング記録

日本心理劇学会 資格認定委員会

<u>氏名</u>	<u>所属</u>	<u>職種</u>	
<u>学会会員番号</u>	<u>キャンディディット登録番号</u>		
<u>住所(自宅)</u>	<u>電話番号</u>		
<u>研修開始</u>	<u>年</u>	<u>月</u>	<u>日</u>
<u>研修終了</u>	<u>年</u>	<u>月</u>	<u>日</u>

心理劇ディレクターの資格を得るには、以下の I ~ V の条件を満たす必要があります。なお、キャンディディット登録日から遡って 2 年前までの研修も認められます。

I. 心理劇の理論に関する研修（5 時間以上）

研修会名(主催者)	講師	開催日(期間)	時間数
1			
2			
3			
4			
計			

II. 心理劇の倫理に関する研修（5時間以上）

研修会名(主催者)	講師	開催日(期間)	時間数
1			
2			
3			
4			
計			

III. 主たるスーパーバイザーによる体験（25時間以上）

スーパーバイザー名	領域
-----------	----

* スーパーバイザーの下で、心理劇に関する以下のトレーニング時間があること

① 監督体験（10時間以上）

研修会名(主催者)	開催日(期間)	時間数
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
計		

② 主役・演者体験（10時間以上）

研修会名(主催者)	開催日(期間)	時間数
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
計		

③ 補助自我体験（5時間以上）

研修会名(主催者)	開催日(期間)	時間数
1		
2		
3		
4		
	計	

IV. 主たるスーパーバイザーによるスーパービジョン（20時間以上）

* 心理劇に関するディレクター、コンダクター、リーダー体験について、スーパービジョンを 20 時間以上受けること。ただし 5 時間は、主たるスーパーバイザー同席の下で、直接の指導を受けること。

* スーパービジョンの方法について明記すること。

研修会名(主催者)	方法 (同席・オンライン・その他)	開催日(期間)	時間数
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
	計		

V. 異なる領域のスーパーバイザーによる研修(5時間以上)

* 体験、スーパービジョン（グループによるものも可）、事例検討会、トレーニング等の研修会。

* 学会主催の研修会の参加でも可。

研修会名(主催者)	講師名(領域)	開催日(期間)	時間数
1			
2			
3			
4			
			計

* 備考

1. このトレーニング記録は、心理劇ディレクター資格認定時に提出して下さい。
2. 記載しきれない場合は、本書式をコピーしてお使い下さい。
3. 研修証明書などのコピーを添えて下さい。
4. 研修は、学会が承認した団体による研修会に限ります。

以上